

令和元年10月31日	
資料提供	
担当課	健康推進課
担当者	中尾・木戸上
電話	073-441-2656

## 世界糖尿病デー記念事業「和歌山城ブルーライトアップ」の開催について

平成18年、国際連合は、毎年11月14日を「世界糖尿病デー」として指定し、ブルーを基調としたシンボルマークを制定しました。これに合わせて世界各地で様々なキャンペーンが実施されています。

和歌山県においては、県民の方々の糖尿病に対する意識を高めるため、下記のとおり和歌山城のブルーライトアップを実施します。

### 1 主催

世界糖尿病デー記念イベント in Wakayama 実行委員会

委員長 近藤 溪（公立那賀病院名誉院長・和歌山県糖尿病対策会議副会長）

2 日時 令和元年11月14日（木）17時点灯

3 場所 和歌山城（和歌山市一番丁3）



世界糖尿病予防デーは、全世界で増え続ける糖尿病及びその予備軍を抑制するため、平成18年に開かれた国際連合総会で指定されました。

国際連合の象徴であり空を表す「ブルー」と、団結を表す「輪」を組み合わせた「ブルーサークル」がシンボルマークになっています。

\* 糖尿病は適切な生活習慣による予防と、早期発見・早期治療及び適切な治療の継続が重要です。